

✧韓国巨済市のサムン高校と国際交流を行いました！✧

9月13日（金）に八女市の姉妹都市である韓国巨済（コジェ）市公立サムン高校生徒・職員13名と巨済市職員3名、計16名の方々が福島高校に来校されました。

「徐福伝説」を共通に持ち、海洋都市と山間地という異なる魅力を持つ韓国巨済市と八女市は、2012年に姉妹都市としての締結をし、これまで両市の魅力を活かし、各分野において幅広い交流が行われてきました。今年度は青少年交流として、衣食住文化体験及び両都市の高校生の親睦を深めることを目的とし、福島高校を訪問されました。

開講式でお互いの学校長、生徒代表の挨拶を終えた後は、自己紹介や学校説明プレゼンテーション、日本の伝統文化弓道の実演などを行いました。また、3・4時間目に生活デザイン科の専門教科から、生活教養「茶道」・「浴衣の着付け」・調理「八女産抹茶の製菓体験」・保育実践「伝承遊び和柄折り紙体験」の4つの授業を、5・6時間目に2学年学校設定科目「コリアン・スタディーズ」の授業を体験していただきました。

歓迎福岡県立福島高校へようこそ！

開講式 両校紹介・生徒代表挨拶・贈呈式

✧生活教養「浴衣の着付け体験」・調理「抹茶製菓実習」・和柄折り紙実習



サムン高校生徒挨拶 キム・ギュリさん 「このような素晴らしい機会を与えて下さった福島高校の皆様方に心から感謝申し上げます。この交流を通じて皆さんと沢山のことを学び、理解を深めることが出来ればと思っています。そしてお互いの文化や考え方を共有し、新たな友情を築くことを楽しみにしています。皆で良い思い出を作っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。来年は巨済市で会いましょう！」



体験授業では、生徒達が韓国語でコミュニケーションを図り、日本の文化や伝統を丁寧に教える姿が見られました。「この出会いは一生に一度きりという想いで、今出来る最高のおもてなしをする」一期一会の精神を胸に、笑顔あふれる充実した体験を行うことが出来ました。言語や習慣の相違を超えて、心のふれあいをもたらした豊かな交流となりました！

生活教養
✧「茶道」
薄茶点前
体験授業



✧国際交流記念写真✧

